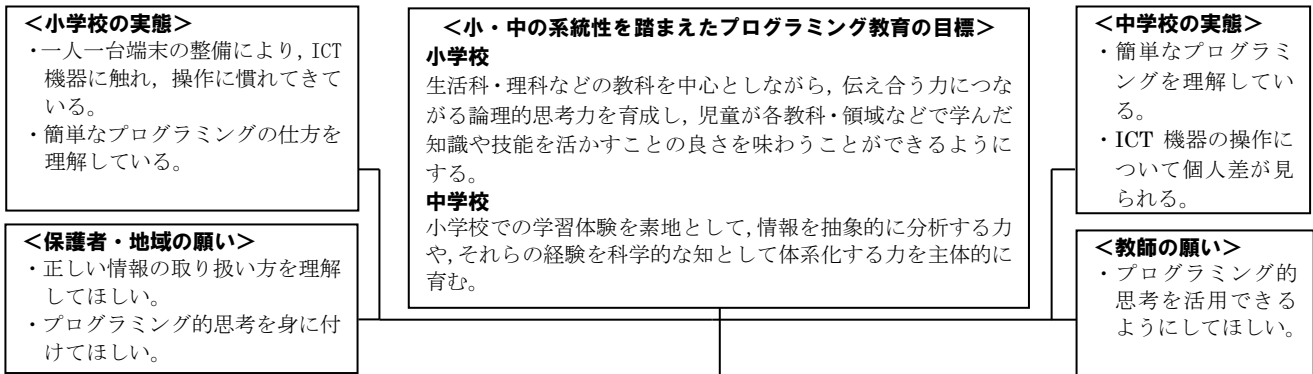


令和4年度 小・中の系統性を踏まえたプログラミング教育全体計画（NK 小学校・NN 中学校）



<育成を目指す資質・能力>

	低学年	中学年	高学年	中学校
知識及び技能	・問題の解決には必要な手順があることが分かる。	・問題解決の手順は様々な工夫ができることが分かる。	・問題解決の手順を論理的に組み立てることの良さが分かる。	・安全、適切なプログラムの作成、動作の確認、デバックができる。
思考力、判断力、表現力等	・はじめ、中、終わりの構成を考えて伝えたいことをまとめる。	・意図する一連の活動を実現するため、どのような動きの組み合わせが必要かを考える。	・問題の解決に必要な情報を、視点を定めて分類したり多面的に検討したりする。	・プログラミングの思考をはたらかせて、問題を設定し、解決できる。
学びに向かう力、人間性等	・自分たちの身の回りの情報機器に親しみ、進んで利用しようとする。	・身の回りには様々な情報機器が利用されていることに気づくとともに、目的に応じて利用する。	・身の回りの情報機器を、問題の解決や意図、目的に応じて適切に利用しようとする。	・自らの問題解決と、その過程を振り返り、よりよいものになるよう、改善、修正しようとする。

<9年間を通じたプログラミング>

学年	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	中1年	中2年	中3年
教科等	生活科	生活科	国語科	図画工作科	算数科	理科	音楽科	総合	技術科
内容	順次処理 ・マウスを使った、アンブラグド ・指定されたコースを動かす。	順次処理 ・マウスを使った、アンブラグド ・友達と話し合っってコースを作る。	順次処理 繰り返し処理 ・プロゼミを使ってことわざの意味理解を深める。	順次処理 繰り返し処理 ・自分のキャラクターを動かし、物語をつくる。	順次処理 繰り返し処理 条件分岐処理 ・プログラムを用いて、正多角形をかく。	順次処理 繰り返し処理 条件分岐処理 ・プログラムを用いてセンサーを利用したロボットを動かす。	順次処理 繰り返し処理 条件分岐処理 ・プログラムを用いて作曲する。	順次処理 繰り返し処理 条件分岐処理 ・地域調べをもとに「Q&A」「デジタルパンフレット」をつくり、HPにアップする。	順次処理 繰り返し処理 条件分岐処理 ・プログラムを用いてセンサーを利用したロボットを動かす。
教材	ロボット マウス	ロボット マウス	iPad chromebook	iPad chromebook	iPad chromebook	Chromebook 信号機	Chromebook Viscuit	Chromebook ねそプロ等	Chromebook プロロボ

<道徳教育及び道徳科との関連>

- ・道徳的価値が大切なことなどを理解し、様々な状況下において人間としてどのように対処することが望まれるか判断する力（道徳的判断力）
- ・人間としてのよりよい生き方や善を志向する感情（道徳的心情）
- ・道徳的価値を実現しようとする意志の働き、行為への身構え（道徳的実践意欲と態度）
- ・情報モラルについての学習

<各団体等との連携>

B 社

I C T 支援員

N 市教育委員会

<活用する情報機器等>

- ・ロボットマウス ・センサー付き信号機 など